

山梨県告示第三百三十九号

次の事件を付議するため、臨時県議会を平成二十八年十一月七日山梨県議会議事堂に招集する。

平成二十八年十月三十一日

山梨県知事 後 藤 齋

- 一 平成二十八年年度山梨県一般会計補正予算
- 一 平成二十八年年度山梨県恩賜県有財産特別会計補正予算
- 一 平成二十八年年度山梨県流域下水道事業特別会計補正予算

## 平成28年11月臨時県議会の招集について

### 概 要

11月臨時県議会は、11月7日に招集することとし、本日、招集告示を行ったところである。

提出案件は、予算案 3件 の予定である。

国においては、過日、「未来への投資を実現する経済対策」を盛り込んだ3.2兆円余の補正予算が成立した。

国では、本補正予算により、「未来への投資」を更に推し進め、アベノミクスを一層加速し、デフレからの脱出速度を最大限まで引き上げていくこととしている。

現在、国の補正予算の事業内容について情報収集に努めているところであるが、このうち公共事業の予算については、先日、本県への内示額が明らかになったところ。

このため、社会資本の整備は県民生活の向上や地域経済の発展に直結するとの基本認識のもと、事業効果を早期に発現できるよう、本臨時県議会において、予算計上することとしたもの。

## 平成28年度11月補正予算について

一般会計の補正予算額は、108億4,749万4千円である。

(既定予算と合わせると、4,864億6,697万2千円)

(参考) 27年度9月現計予算 4,628億2,157万3千円

現計予算ベースでの比較(H28.11月現計/H27.9月現計) 105.1%

特別会計は、恩賜県有財産特別会計ほか1会計で、

7億2,504万円である。

これらを合わせ、会計間の重複額を控除した補正予算の総額は、

111億5,116万3千円である。

内容としては、

- ・ 21世紀型のインフラ整備として、
  - ・ 間伐や、早期開通が可能な林内路網の整備
  - ・ 畑地・樹園地の整備
    - による農林水産業の競争力強化
  - ・ 県内道路ネットワークを形成する基幹的な道路の整備
    - による地域の競争力強化や成長の基盤となる社会資本整備
- ・ 安全・安心、防災対応の強化として、
  - ・ 台風等に起因した山地災害の発生箇所の復旧整備
  - ・ 地震や豪雨等、自然災害に強い強靱な県土づくり
    - などを推進することとしている。

(参考)

(単位 千円・%)

| 区 分  | 2 8 年度         |                 |                         | 2 7 年度         | 伸び率              |
|------|----------------|-----------------|-------------------------|----------------|------------------|
|      | 9月現計予算額<br>(A) | 11月補正予算額<br>(B) | 11月現計予算額<br>(A)+(B)=(C) | 9月現計予算額<br>(D) | 現計比較<br>(C)/(D)% |
| 一般会計 | 475,619,478    | 10,847,494      | 486,466,972             | 462,821,573    | 105.1            |
| 特別会計 | 309,167,271    | 725,040         | 309,892,311             | 298,951,602    | 103.7            |



# 平成28年度11月補正予算案の概要

## 一 総括

(一般会計)

(単位：千円、%)

| 区分 | 既定予算額       | 11月補正<br>予算額 | 11月現計<br>予算額<br>(A) | 平成27年度<br>9月現計予算額<br>(B) | (A)/(B) |
|----|-------------|--------------|---------------------|--------------------------|---------|
| 総額 | 475,619,478 | 10,847,494   | 486,466,972         | 462,821,573              | 105.1   |

恩賜県有財産及び流域下水道事業の特別会計分を合わせ、会計間の重複額を控除した補正予算の総額は、11,151,163千円となる。

## 二 主要事業

未来への投資を実現する経済対策公共事業費等

11,151,163千円

21世紀型のインフラ整備や安全・安心、防災対応の強化を図るための事業を実施する。

| 事業名         | 補正額        |
|-------------|------------|
| 造林事業費       | 317,653    |
| 林道事業費       | 223,800    |
| 治山事業費       | 469,875    |
| 国直轄治山事業費負担金 | 32,054     |
| 土地改良費       | 2,291,442  |
| 農地防災事業費     | 100,400    |
| 国直轄耕地事業費負担金 | 63,892     |
| 道路橋りょう事業費   | 3,421,899  |
| 河川事業費       | 1,221,936  |
| 砂防事業費       | 1,091,600  |
| ダム建設費       | 34,229     |
| 街路整備費       | 508,293    |
| 都市公園建設費     | 61,000     |
| 下水道費        | 230,500    |
| 国直轄道路事業費負担金 | 950,858    |
| 国直轄河川事業費負担金 | 42,400     |
| 国直轄砂防事業費負担金 | 89,332     |
| 計           | 11,151,163 |

## 平成28年度11月補正予算のポイント

【補正予算の概要】 **補正予算額 111.5億円**

国の「未来への投資を実現する経済対策」における「21世紀型のインフラ整備」、「安全・安心、防災対応の強化」分野の対象となる公共事業等を、補正予算に計上する。

### 21世紀型のインフラ整備 50.3億円

農林水産業の競争力強化

森林環境部(5.4億円)

- ・ 県内全域において、間伐等の森林整備を実施
- ・ 早期開通が可能な林内路網の整備を推進

農政部(22.9億円)

- ・ 畑地・樹園地に農業用水を供給するかんがい施設の整備を推進
- ・ 主要な果樹地帯において、ほ場整備等により、農地の集積や生産性の向上を加速化

地域の競争力強化や成長の基盤となる社会資本整備の推進

県土整備部(22.0億円)

- ・ 新山梨環状道路東部区間等、県内道路ネットワークを形成する基幹的な道路を整備

### 安全・安心、防災対応の強化 49.4億円

森林環境部(4.7億円)

- ・ 台風等に起因した山地災害の発生箇所の復旧整備を実施

農政部(1.0億円)

- ・ 老朽化した用水路のトンネル改修を実施

県土整備部(43.7億円)

- ・ 地震や豪雨等、自然災害に強い強靱な県土づくりを推進するため、トンネルや公園施設の老朽化対策、橋梁や下水道施設の耐震化、河川の護岸整備による治水対策等を実施

その他

- ・ 国直轄事業負担金 11.7億円
- ・ 県単独公共事業 0.1億円